

豆塾のあゆみ(創刊号~通算第22号)

創刊号は平成 24 年 9 月 14 日に発行しました。塾生一期生は小学校 6 年が最年長でした。来月、高校受験を迎えます。その時の最年少が飯作琴葉さんです。



**道場訓**

せんけん いくん のっと じんかく かんせい つと  
— 先賢の遺訓に則り人格の完成に努めます

れいぎ しんぎ おも  
— 礼儀と信義を重んじます

そほうけっき ふるまい つつし  
— 粗暴血気の振舞を謹みます

ふたい しんねん もつ しゆぎよう つと  
— 不退の信念を以て修業に努めます

ぶとう ほんぎ もと まこと みち しょうじんいた  
— 武道の本義に基づき誠の道に精進致します

- 活動を通して、子どもに期待することを、
- 1 いつでも、どこでも、誰にでも、大きな声で挨拶・返事ができること。
  - 2 稽古着、袴、防具は自分一人で着けられるようにすること。(自分のことは自分でする)
  - 3 上級生は下級生の面倒をみること、下級生は上級生のいうことを良くきくこと。
  - 4 道場訓を覚えること。
  - 5 主将は全員に号令をかけ、豆游義塾松崎の塾生を代表すること。(主将は指名する)
  - 6 後期から対外行事(土、日の試合等)を活動に取り入れて参加するので、積極的に参加すること。
- としました。



また、左のポスターは NPO 法人豆游義塾設立時に、法人の目指すところを分かりやすく描いたものです。「明るく、楽しく、元気よく」生活する子どもたちを保護者の皆様と育てたいと考えています。

# 行事の記録・河津桜と菜の花杯争奪剣道大会(特集)

## ○平成 27 年度河津桜と菜の花杯争奪剣道大会

期日 平成 28 年 1 月 16 日 (土)、17 日 (日)

会場 河津町立河津中学校体育館、武道場



右：16日の開会 諸説明

左以下：**初級者の基本錬成**

- ①相手の力を感じる・利用する
- ②剣先のつけ所
- ③こぶしのあわせ方とつば競り合い
- ④面垂れに剣先をつけ、相手の力を感じながら前進・後退  
(合気、左拳の握りを体得)
- ⑤小手、面、胴の上手な打たせ方  
(合気、足捌き、相手との距離)
- ⑥小手、面、胴の打った形の作り方  
(打突部位にのせて前進・後退)



## 17日 河津桜と菜の花杯争奪剣道大会 (研修発表会)



## ○伊豆地区剣道 1 級以下審査会

期日 平成 28 年 2 月 14 日 (日)

会場 静岡県立伊東高等学校 体育館武道場

### 3月のお知らせ

## ◎日程と練習会場の変更

3月2、9、16日(水)は西伊豆中

3月4、11日(金)は **仁科小** → **健康増進センター** に変更になります。

- 2 級：高木大我 (松崎中 1 年)  
椿 揮良 (西伊豆中 1 年)
- 3 級：飯作琴葉 (松崎小 6 年)  
山本幸乃 (松崎小 6 年)

**全員合格！おめでとう。**